

短期大学評価基準（案）に対する意見対応表

○は、短期大学機関別認証評価実施大綱（案）に対する各関係団体等からの意見
●は、大学機関別認証評価実施大綱（案）に対する各関係団体等からの意見

	評価基準（案）に対する各団体等からの意見	対 応（案）	短期大学評価基準（案）の変更箇所
基準 3		字句の修正を行った。	<p>（趣旨 2 段落目） 短期大学の教育を実施する上で、個々の教員、及び教員組織の果たす役割が重要であるのは言うまでもありません。各短期大学には、短期大学設置基準（通信教育を行う課程を置いている場合には、短期大学通信教育設置基準を含む。）に定められた要件を具備しつつ、教育の目的を達成するために必要な教員組織編成編制の基本的な方針に基づいて、質、量の両面において、教育課程を展開するに十分な教員組織を有していることが求められます。また、その前提として、教員の資格や能力を適切に評価し、これを教員組織の編成編制に反映させる体制が機能していることが求められます。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>3-1-① 教員組織編成編制のための基本的方針を有しており、それに基づいた教員組織編成編制がなされているか。</p>
基準 3	<p>○ 3-2-②は原文のままとされたい。基準3-2は、「教員の処遇が適切に運用され機能しているかどうか」ということであり、修正文では、その趣旨がここでは拡大されすぎているのではないかと思う。（全国公立短期大学協会）</p> <p>○「組織的」という言葉は、基準3-2-②、9-1-④、11-3-④にあるが、具体的な説明がないとかえって疑義が生ずるのではないかと思う。（全国公立短期大学協会）</p> <p>●教員組織の編成への反映等、具体的かつ継続的な方策が講じられているか。という文言が9-1-④から移動しているが、教員組織の編成への反映という事項の重大さからみて、「必要に応じて」といったような前置きがあった方がよいのではないか。（国立大学）</p> <p>●3-2-②の表現をもう少し分かりやすく記述して欲しい。（「教員の教育研究活動の評価」の後に「教育課程の改善」を挿入し、「教員組織の再編への反映」に繋げた方が流れが明確になり分かりやすいのではないか。）（国立大学）</p>	<p>対応案：教員組織の編成への反映を行わなければならないとの誤解を与えるため、意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。</p> <p>また、「組織的に」については、意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。</p>	<p>3-2-② 教員の教育活動に関する定期的な評価が組織的に行われ、<u>講じられているか。教員組織の編成への反映等、具体的かつ継続的な方策が講じられているか。また、その結果把握された事項に対して適切な取組がなされているか。</u></p>

<p>基準 5</p>	<p>●観点の表現について、「成績評価等の正確性」の文章表現については、必ずしも適切とは言い難く、「成績評価等の正確さ」とご訂正をお願いしたい。(公立大学協会)</p>	<p>対応案：意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。</p>	<p>5-3-③ 成績評価等の正確性を担保するための措置が講じられているか。</p> <p>5-7-③ 成績評価等の正確性を担保するための措置が講じられているか。</p>
<p>基準 6</p>	<p>○6-1-③及び6-1-⑤は原文のままか、又は6-1-③は「教育の成果や効果」を「授業改善等の成果や効果」として欲しい。 学生からの意見聴取で「教育の成果や効果が上がっているか」は、最終判断であって、観点としては、「授業改善等の成果や効果」となるのではないか。(全国公立短期大学協会)</p>	<p>対応案：原案どおりとする。</p> <p>理由：当該観点は、学生の意見聴取の結果をもとにして、最終的に短期大学が判断する観点であるという主旨を明確にするため、表現の修正を検討したところである。 また、基準6は「教育の成果」を問うており、「授業改善等の成果や効果」については基準9で評価することとなっている。 以上のことから、原案どおりとする。</p> <p>その他、文言の統一を行った。</p>	<p>6-1-③ 授業評価等、学生からの意見聴取の結果から見て判断して、教育の成果や効果が上がっているか。</p> <p>6-1-⑤ 卒業(修了)生や、就職先等の関係者からの意見聴取の結果から見て判断して、教育の成果や効果が上がっているか。</p>
<p>基準 7</p>	<p>●観点7-1-②における「助言(例えば、オフィスアワーの設定)」の文章表現については、必ずしも適切とは言い難く、「助言体制(例えば、オフィスアワーの設定)」とご訂正をお願いしたい。(公立大学協会)</p>	<p>対応案：原案どおりとする。</p> <p>理由：当該観点の文末は「～が適切に行われているか」となっており、ご意見のとおり修正すると文章が繋がり難くなってしまうため、原案どおりとする。</p>	
	<p>●観点7-1-⑤における「学習支援が適切に行える」の文章表現については、必ずしも適切とは言い難く、「学習支援を適切に行うことのできる」とご訂正をお願いしたい。 (公立大学協会)</p>	<p>対応案：意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。</p>	<p>7-1-⑤ 特別な支援を行うことが必要と考えられる者(例えば、留学生、社会人学生、障害のある学生等が考えられる。)への学習支援が適切に行えるを適切に行うことのできる状況にあるか。また、必要に応じて学習支援が行われているか。</p>
	<p>●観点7-3-②における「生活支援等が適切に行える」の文章表現については、必ずしも適切とは言い難く、「生活支援等を適切に行うことのできる」とご訂正をお願いしたい。 (公立大学協会)</p>	<p>対応案：意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。 その他、基本的な観点の順番を適切な位置に入れ替えた。</p>	<p>7-3-②③ 特別な支援を行うことが必要と考えられる者(例えば、留学生、障害のある学生等が考えられる。)への生活支援等が適切に行えるを適切に行うことのできる状況にあるか。また、必要に応じて生活支援等が行われているか。</p> <p>7-3-② 生活支援等がに関する学生のニーズが適切に把握されているか。</p>

基準 8		<p>昨今，施設のバリアフリー化については種々問題となっており，平成15年4月のハートビル法の一部改正に伴い，学校施設等の多数の者が利用する建築物の建築等についてバリアフリー化の努力義務を課していることもあり，このことをより明確にするため，観点において評価することが重要であると考え，追加することとした。</p>	<p>8-1-① 短期大学において編成された教育研究組織の運営及び教育課程の実現にふさわしい施設・設備（例えば，校地，運動場，体育館，講義室，研究室，実験・実習室，演習室，情報処理学習のための施設，語学学習のための施設，図書館その他附属施設等が考えられる。）が整備され，有効に活用されているか。<u>また，施設・設備のバリアフリー化がなされているか。</u></p>
基準 9	<p>○「組織的」という言葉は，基準3-2-②，9-1-④，11-3-④にあるが，具体的な説明がないとかえって疑義が生ずるのではないかと思う。（全国公立短期大学協会）</p> <p>●「システム」を「組織的」という言葉に変更し，その理由として「システムが整備され」という文言が委員会等の設置を想起させるが，大学の状況によってはそれ以外の体制や取組によって対応している場合もあるため，「組織的に行われ」という文言に修正した。とあるが，むしろ逆であり，「組織的に行われ」の方が委員会等の設置に強く結びつくように思われる。システムは多くの意味を包含しており，ソフトとハードの両面から対応することが出来る。（国立大学）</p>	<p>対応案：意見の趣旨を踏まえ，修正を施した。</p>	<p>9-1-④ 評価結果がフィードバックされ，教育の質の向上，改善のための取組が組織的に行われ，教育課程の見直し等の具体的かつ継続的な方策が講じられているか。</p>
基準 11	<p>●基本的な観点11-1-②に，「学長のリーダーシップの下で，」が挿入されましたが，学長のリーダーシップのあり方については，法人化したからといっても，各大学それぞれ特別な事情や背景があり，現時点で一律に求めることには慎重さが必要ではないかと考えます。（国立大学）</p> <p>●リーダーシップを取ることが学内・学外に対する説明責任を負うことを明確にしておく必要があるため，「学長のリーダーシップと責任のもとで」に変更。（公立大学）</p>	<p>対応案：原案どおりとする。</p> <p>理由：各大学の教育研究の質の向上を図るためには，組織的なマネジメントサイクルが適切に機能していることが重要であり，各学部・研究科等の活動が各大学の方針に基づいて実施されるよう，学長が恒常的に全学的な状況を把握しているか等について適切に評価を行う必要があると考えている。ただし，学長のリーダーシップのあり方を各大学一律に求めるものではなく，各大学の目的や置かれている状況等を十分考慮して評価を実施するものであり，原案どおりとする。</p> <p>対応案：原案どおりとする。</p> <p>理由：現行の表現において，学長の責任についても包含されているため，原案どおりとする。</p>	
	<p>○「組織的」という言葉は，基準3-2-②，9-1-④，11-3-④にあるが，具体的な説明</p>	<p>対応案：意見の趣旨を踏まえ，修正を施した。</p>	<p>11-3-① 短期大学の活動の総合的な状況について，根拠となる資料やデータ等に基づいて，自己点検・評価が組織</p>

<p>がないとかえって疑義が生ずるのではないかと思う。(全国公立短期大学協会)</p> <p>●「システム」を「組織的」という言葉に変更し、その理由として「システムが整備され」という文言が委員会等の設置を想起させるが、大学の状況によってはそれ以外の体制や取組によって対応している場合もあるため、「組織的に行われ」という文言に修正した。とあるが、むしろ逆であり、「組織的に行われ」の方が委員会等の設置に強く結びつくように思われる。システムは多くの意味を包含しており、ソフトとハードの両面から対応することが出来る。 (国立大学)</p>		<p>的行われているか。</p> <p>11-3-④ 評価結果がフィードバックされ、管理運営の改善のための取組が組織的行われているか。</p>
<p>●大学全入時代を迎えるにあたり、学生の保護者（父兄等）からの評価は、大学経営に影響を与えることが見込まれるため、「学生支援等において、学生の保護者（父兄等からの評価を把握しているか。」を基本的な観点に追加するしたほうがよいのではないか。 (公立大学)</p>	<p>対応案：原案どおりとする。</p> <p>理由：11-1-③で学外関係者のニーズについて、11-3-④で外部者による検証について、それぞれ分析することとしており、それにより対応が可能であるため、原案どおりとする。</p>	
<p>選択的評価基準A</p> <p>●「システム」を「組織的」という言葉に変更し、その理由として「システムが整備され」という文言が委員会等の設置を想起させるが、大学の状況によってはそれ以外の体制や取組によって対応している場合もあるため、「組織的に行われ」という文言に修正した。とあるが、むしろ逆であり、「組織的に行われ」の方が委員会等の設置に強く結びつくように思われる。システムは多くの意味を包含しており、ソフトとハードの両面から対応することが出来る。 (国立大学)</p>	<p>対応案：意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。</p>	<p>A-1-③ 研究活動の質の向上のために研究活動の状況を検証し、問題点等を改善するための取組が組織的行われているか。</p>
	<p>文言の統一を行った。</p>	<p>A-2-① 研究活動の実施状況（例えば、研究出版物、研究発表、特許、その他の成果物の公表状況、国内外の短期大学・研究機関との共同研究、地域との連携状況、競争的研究資金への応募状況等が考えられる。）から見<u>判断</u>して、研究活動が活発に見行われているか。</p> <p>A-2-② 研究活動の成果の質を示す実績（例えば、外部評価、研究プロジェクト等の評価、受賞状況、競争的研究資金の獲得状況等が考えられる。）から見<u>判断</u>して、研究の質が確保されているか。</p>

			A-2-③ 社会・経済・文化の領域における研究成果の活用状況や関連組織・団体からの評価等から 見て 判断して、社会・経済・文化の発展に資する研究が行われているか。
選択的評価基準 B	<p>●「システム」を「組織的」という言葉に変更し、その理由として「システムが整備され」という文言が委員会等の設置を想起させるが、大学の状況によってはそれ以外の体制や取組によって対応している場合もあるため、「組織的に行われ」という文言に修正した。とあるが、むしろ逆であり、「組織的に行われ」の方が委員会等の設置に強く結びつくように思われる。システムは多くの意味を包含しており、ソフトとハードの両面から対応することが出来る。 (国立大学)</p>	対応案：意見の趣旨を踏まえ、修正を施した。	B-1-④ 改善のための取組が 組織的に 行われているか。
用語の解説		基準7における※) の位置との整合性を図るため、修正を施した。	<p>【生活支援等】(16頁) 学生が安心して勉学に専念でき、有意義なキャンパスライフを過ごせるように、学生の立場に立った、各種サポート体制。例えば、就職や生活相談窓口の開設、奨学金制度、災害補償制度などが考えられる。</p>